この度、4 月 28 日付で記念艦三笠が日本遺産「鎮守府　横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～」の構成文化財として追加指定されました。

「日本遺産（Japan Heritage)」は（地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産（Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。

ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を，地域が主体となって総合的に整備・活用し，国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより，地域の活性化を図ることを目的としています。

記念艦三笠が日本遺産に新たに追加認定されました(横須賀市　報道発表資料)
https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4450/nagekomi/20170428nihonisantuikanintei.html

旧横須賀鎮守府庁舎を筆頭に建築物や書類が大部分を占める中にあって船である三笠は異彩を放っています。